



ひまわりぐみだより

2019年 11月 第3号

日中のぽかぽかしたお日さまがより温かく感じられるほど、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。体調を崩しやすい季節にもなりますので、たくさん体を動かし、丈夫な身体を目指して過ごしていきたいです。



運動大好き

子ども達が張り切って行っている体育ローテーション。「今日も頑張るからね」と元気いっぱいです。進級当初に比べると、体力や足や腕の力がついてきて、出来ることが増えてきました。跳び箱は、片足ずつ跳び箱に足を乗せてまたいでいたのが、両足で踏み切り、ジャンプをして足が開けるようになってきた子が増えてきました。鉄棒は、逆上がりが苦手だった子も、手をぎゅっと握りしめ、一周くると回れたり、また、自分の体を鉄棒に引き付ける力が強くなってきて、保育士の介助している手の力も軽くなってきています。ジャングルジムは、上まで上りタッチして下りていただけだったのが、一段目をカニのように一周移動するなど、色々な面でたくさんの成長を見せてくれます。子ども達が出来た喜びを感じて、楽しんで行っていけるよう、進めていきたいと思えます。



最後まで、頑張るぞ！



自然って楽しいね



ある日、一人のお友達が袋いっぱいのどんぐりを持って来てくれました。それを見て、「すごーい！どんぐりだ」「早く遊びたい」とはしゃぐ子ども達。さっそく砂場で遊ぶと、色々な使い方で遊ぶ姿が見られました。砂をお茶碗で型抜きをしたものに、どんぐりや黄色くなった葉っぱなどを飾り付けし、ケーキ作りです。形やデコレーションの違うケーキを台にたくさん並べ、まるでケーキ屋さんのショーケースのようでした。他には、砂山にどんぐりを埋めて宝物探しゲーム、お皿にたくさんのどんぐりを入れ、どんぐりご飯でままごと遊び。子ども達の賑やかな声が次々に聞かれました。2人の男の子が「どんぐりの中って、どうなっているんだろうね」「うーん…恐竜がいるんじゃない？」なんて、可愛い会話も聞きました。

また、男の子の間では虫探しもブームになっています。園庭の隅の方で、あちこちきょろきょろ。誰が虫を見つけられるか競っているようです。バッタやカマキリを見つけるとすぐに「バッタいたよ」と報告し、その一声を聞いて走って集まり観察開始です。「お顔かわいいね」「羽ぴょんってなってるね」など、細かいところまでよく見えています。指でつつんとしたり、自慢気に手に乗せる子もいます。最後は「バイバーイ」と草のほうへ逃がしてあげます。秋の自然で遊ぶ子ども達。季節の変化を見て、触れて、感じて、感性豊かな心を育ててほしいと思っています。



今日のご飯は、カレーですよ。

何かいるかな～？

